

活動名：第11回福島空港公園杯少年フットサル大会

日程：平成29年10月14日～15日

会場：福島空港公園緑のスポーツエリアフットサルコート

参加：23名

帯同：熊坂（ブルー）・佐藤（レッド）・大森コーチ（ピンク）

結果：ブルー優勝／16チーム中

レッド8位／ピンク6位

報告：熊坂コーチ

10月14、15日に福島空港公園で開催されました福島空港公園杯少年フットサル大会に参加しました。

この大会は設楽コーチが勤務する都市公園緑化協会様が主催する大会という事もあり今年も3チームの枠を頂けました。

T6・T5・Gクラスの23人がリフティング回数を基準に3チームプラス小野FCさん助っ人に分かれて出場しました。

私はアーレブルーを担当しました。

選手達には「攻守の切替を早くする」、「プレー、判断を早くする」、「積極的にシュートを狙う」、「1対1でしっかり戦う」、「運動量で負けない」事を約束して試合に臨みました。

初日・予選リーグ

アーレブルー 2-2 守山

アーレブルー 5-0 常葉A

アーレブルー 5-0 FCグラート

※守山さんとの抽選により1位通過

アーレブルーの選手達はリフティング回数最上位の選手達です。足元の技術がしっかりしているのが期待をしていたのですが初日は納得のいく内容ではありませんでした。

選手達から気迫が全く感じられませんでした。○1対1での軽いプレー

○相手のプレッシャーに負けて意図のないただ蹴りをする

○パスミス、トラップミスといった集中力の欠如

○フリーでのシュートが枠に行かない、ゴール前でアイディアがなくキーパー真正面のシュート

正直、3チームの中で1番力を出し切れていないと感じました。手応えを感じるどころか

不安しか残らない初日となってしまいました。

選手が力を出し切れていないのは私の指導力不足が原因です。私自身がしっかり反省し2日目に臨みました。

2日目・決勝トーナメント

アーレブルー 6-0 アーレピンク

準決勝

アーレブルー 2-1 岩根

決勝

アーレブルー 5-3 柴宮

※優勝！！

初戦はアーレ同士の対決となりました。

ピンクは女子選手と5年生の構成です。

ブルーの選手に怯むことなく最後まで全力で戦うピンクの選手達に感動しました。

そんなピンクの頑張りに前半は全くの互角でした。ハーフタイムにブルーの選手達に発破をかけて後半は真正面からしっかりと戦ってくれました。

アーレ同士の対決はやり辛さがありますが公式戦での真剣勝負は紅白戦とは違うので激しく戦う姿を見る事が出来てとても新鮮でした。

準決勝の相手は岩根さんです。

岩根大会では打倒アーレと聞いていました。

試合で負けてしまいとても悔しい思いをしました。

選手達には岩根大会の借りを返そうと伝えました。また一人一人の役割を明確にして試合に挑む事にしました。

D F面では自分のマークする相手を体を張って抑えてくれていました。見ていてとても安心感がありました。

O F面では決定的な場面を何度も作りましたが相手の球際の強さとキーパーのナイスセーブで中々得点が奪えませんでした。

我慢、我慢の中、先制したのですが追い付かれる苦しい展開。同点にされて心が折れないか心配でしたが下を向く事なくゴールに向かってくれました。その思いが2点目に繋がり勝利しました。

迎えた決勝。

決勝前のミーティングでは選手達の目つきが変化していました。「勝ちたい」ではなく「必ず勝つ」という強い意志が伝わってきました。

試合開始早々からエンジン全開で先制してくれました。しかし数秒後に同点にされて勢いを失ってしまうかと思いましたが選手達は動揺する事なく戦ってくれました。あの集中力と闘争心はゾーンに入っていたんだと思います。

良い意味で私の期待を裏切る試合運びで前半をリードして終わりました。

後半、3点差まで突き放して勝負を決めたかに思えましたが立て続けに2失点してしまいました。その後も相手の勢いに押されましたが最後の最後で体を投げしてゴールを死守して同点にはさせませんでした。終了間際に待望の追加点をあげて相手の勢いを止めて見事に優勝してくれました。

会場全体が注目する決勝戦。

独特な雰囲気の中ともの凄いプレッシャーの中で臆する事なく戦った選手達。

勝利した瞬間に自然と涙を流していました。

優勝して涙する選手達を見たのは初めてです。

私は笑顔が最高だと思っていましたが、全力を出し切りプレッシャーや苦しみに耐えて掴んだ勝利の後には達成感と涙がある事を選手達から学ばせてもらいました。

これからの指導で毎試合この素晴らしい涙が見られるように私自身もっと頑張らなければならないと教えてもらいました。

選手みんな、ありがとう！

そして、優勝おめでとう！

本当におめでとう！

強豪相手でも全力を出し切れば戦える事を証明しましたね。この優勝を自信に更に上を目指して頑張りましょう！

準決勝、決勝といった苦しい試合では仲間達とお父さん、お母さんの応援がとても支えになりましたね。優勝した瞬間は自分の事のように一緒に喜んでくれた素晴らしい仲間達とお父さん、お母さんへの感謝の気持ちを忘れないようにして下さい。仲間達をいつまでも大切にして下さい。

アーレッド、アーレピンク、小野FC助っ人選手達へ

運営や審判がありあまり試合を観戦する事が出来ませんでした。観戦した試合では人任せにせず自分のプレーに責任を持って全力で戦っている姿が素晴らしかったです。

この経験を自信にして普段の練習から仲間に遠慮せず自分のプレーを前面に出して頑張っ

て欲しいと思います。

また仲間への応援が最高でした。

皆さんの応援があってブルーは最後まで頑張る事が出来ました。アーレみんなで勝ち取った優勝です。一緒に喜びましょう！

福島県都市公園緑化協会様

素晴らしい大会を開催して頂きありがとうございました。最高のピッチでプレー出来た選手達は幸せです。

また来年も宜しくお願いします。

大会関係者様

大変お世話になりました。

各チームの個性がとても勉強になりました。

また何処かの会場でお会いした時には宜しくお願いします。

2日間寒い中、応援・ご協力頂きましたご父兄の皆様ありがとうございました。

チームが分かれる事になりましたがご父兄の皆様が全てのチームを応援して下さる姿を見て選手達は本当に幸せだなあと感じました。

ご父兄の温かさに包まれながら選手達は精一杯のプレーを披露してくれました。全力を出し切った選手達を沢山褒めてあげて下さい。

これからも応援、ご協力をお願いします。

最後に応援に駆け付けてくれたOB、OGのみんなありがとう！

ここでもアーレの絆を強く感じてとても嬉しかったです。

また機会があったら後輩達の為に応援してあげて下さい。

コーチ：熊坂









